

平成22年10月度 和歌山県釣連盟理事・役員会

日 時:平成22年10月7日(木)午後7時～

場所:ルミエール華月殿

出席者: 和歌山海友会(中尾)、紀州グレ研(長谷川、嶋津)、有田磯凧会(宮井、戸田)、竿酔(宮本、福永)、和歌山グレFC(大畑、森下)、グレ釣友会(欠席)、一石会(柳田)、和歌山がま磯会(中畔)、夢翔会(欠席)、紀州つろう会(坂尻)、紀州荒磯会(伏見寺)、磯友会(欠席)、好釣会(西、道端)、有田熱釣会(欠席)、和歌山連遊会(山本、中後)、紀石四神会(林)、南紀魚食楽部(代理:松本)、紀釣会(欠席)、紀州夕会(杉野)、クラブプログレス(欠席)、釣鯿会(欠席)

1. 日釣連期間魚拓大会審査カード配布

- ・平成22年10月1日～12月31日の期間魚拓大会 ・参加者集計=159名(内、和歌山は62名で69口)
- ・各クラブに審査カード配布 → 欠席クラブには郵送する
- ・1の海域【離島以外】となっているが、離島の定義は? → 10月5日の日釣連理事会で確認されたので報告

2. 秋季懇親磯釣り大会(日釣連懇親磯釣り大会)組織構成

- ・平成22年11月14日(日)、予備日(なし) ・参加者集計=158名(内、和歌山は70名)→参加者が増える可能性もあり
- ・受付:なし ・釣り場:自由(渡船利用のこと) ・審査:午後1時から1時30分(浦島ハーバーホテル玄関横)
- ・大会組織の構成(連盟役員のほか事業部、審査部員で対応) → 心準備を!(詳細は11月理事会)

3. 第2回クラブ対抗磯釣り大会について

- ・日時:平成22年9月19日(日)、予備日:9月26日(日)⇒いずれも荒天のため中止した
- ・今後の対応は? ⇒ ①今回の参加者には参加費返金する(11月理事会) → ②仕切り直しで、来年1月に再度実施する(開催要項は再度11月理事会に提出し検討する) → ③12月理事会で参加申込みを受ける(予定)

4. オール関西(AGT)グレ釣りトーナメント決勝大会について

- ・平成22年10月16日(土)～17日(日) ・場所:勝浦(清丸渡船) ・参加費:22,000円
- ・組合せ抽選会の結果(別紙のとおり) ・和歌山からはシード選手を含め9名の選手が参加する(健闘を!!)
- ・連盟から役員として、山本、大畑の2名が行きます

5. その他

【10月5日開催、日釣連理事会報告】

①次年度日釣連グレ釣りトーナメントについて(大阪府釣連盟担当)

- ・日振島(浜崎渡船利用予定) ・参加費は24,000円で抑えたい

②近畿釣り人会からの退会について

- ・各連盟とも役員の動員が難しい
- ・同じようなグレ釣り大会を同じような団体で二つ開催しているのは不自然ではないか?また連盟負担も大変
- ・AGTのグレ釣りトーナメント大会を始めたときのコンセプトが薄れてきているのでは?
- ・日釣連として考えを統一しては?
→ 次回(12月7日)日釣連理事会で賛否確認し日釣連としての方向を決定(各連盟で確認しておいて欲しい)

【県釣連理事会での意見】

- ・和歌山では予選会を通過すれば出場でき、比較的出場しやすい大会(トーナメントとしては残して欲しい)
- ・加盟団体が多く人間関係も出来てきている → AGT大会は無くなっても懇親釣り大会は行っては?
- ・連盟としては会計上継続は難しい → 継続でなくても赤字会計なので継続であれば更なる値上げが必要
- ・態度決定まであと2ヶ月あるので、各クラブでも話し合いしておいてほしい ⇒ 継続審議

【その他】

①次年度日釣連グレ釣りトーナメントについて(大阪府釣連盟担当)

- ・NHK和歌山より紀州釣りを取材したいとの要請があった → 県釣連のメンバーで取材を受けては?
- ・ホームページの釣果情報に書き込みを!また、ホームページにオークション情報のページを追加した

以上